

担当者：もしもし。京都観光ホテルでございます。

申込者：部屋の予約をお願いしたいんですが、一泊いくらぐらいから有りますか。

担当者：はい、一万円から二万五千円までございます。いつのお泊まりですか。

申込者：八月十日<tooka>と十一日の夜をお願いします。

担当者：二泊<nihaku>ですね。

申込者：ええ、そうです。

担当者：何名様でしょうか。

申込者：一人なんです。

担当者：そういたしますと、一万八千円の和室というのがございますね。

それとツインのお部屋をお一人でお使いいただいて一万四千元というのもございます。

申込者：一万八千円の和室と一万四千円のツインのシングルユースですね。

ちょっと予算より高いんですが、一万円ぐらいのは有りませんか。

担当者：申し訳ございません。一万円のお部屋は有るのですが、予約が詰まっていますね。

申込者：そうですか。

今聞いたお部屋はバス付きですか。

担当者：はい、当ホテルでは全室バス付きになっています。

申込者：では一万四千元の方にしてください。

担当者：かしこまりました。ツインの方ですね。

申込者：はい、そうです。そのほかになにか掛かるものは有りますか。

担当者：はい、[えー] 消費税が三パーセントと、サービス料を十<ju>パーセント頂くことになっておりますが、よろしいでしょうか。

申込者：はい、分かりました。

担当者：それでは、八月の十日<tooka>から十二日まで、お一人様、一万四千円のツインのお部屋でよろしいですね。

申込者：はい、そうです。お願いします。

担当者：当日の到着の時間は何時ごろになるでしょうか。

申込者：[えー] 六時から七時<shichi ji>の間<aida>だと思います。

担当者：もし遅くなるようでしたら、事前にお電話いただけますでしょうか。

申込者：はい、分かりました。それから朝食の予約はできるんですか。

担当者：はい、朝食は別料金になっておりますが、予約は可能です。

和食と洋食とございますが、お値段の方はともに千二百円になっております。

申込者：それでは洋食の方をお願いします。

担当者：かしこまりました。それではお名前と連絡先をお願いいたします。

申込者：名前は田中浩子<tanakahiroko>です。

今東京のホテルに泊まっているんですけども、そちらでよろしいですか。

担当者：はい、結構ですよ。

申込者：東京ホテルで、六百二号室。電話番号の方が零三<zerosan>、四四四三<yonyonyonsan>、一七零零<ichinanazerozero>です。

担当者：はい、東京ホテル、六百二号室、零三<zerosan>、四四四三<yonyonyonsan>、一七零零<ichinanazerozero>ですね。

本日はご予約ありがとうございました。

申込者：それでは、お願いいたします。さよなら。